



日車協連 27-33号
平成27年 7月16日

会 員 殿

日本自動車車体整備協同組合連合会
会 長 福 本 昇
(会印省略)

優良な車体整備工場の見える化へ向けた実態調査へのご協力方お願い

冠 省 早速ですが、平成26年11月から国土交通省の主導により、「車体整備の高度化・活性化に向けた勉強会」が都合6回開催され、車体整備の高度化・活性化を図るための基本的な取組みの方向性を検討して参りました。

その中で、自動車技術の変化に対応して安全・安心な車体整備を確保するためには、スポット溶接機やスキャンツール等の高度化対応設備等の導入が必須で、高度化に対応した設備等を備えた事業者を見える化し、ユーザー等が選択できるような環境を整えることが必要であることから、見える化の取組みについては、できるところから開始することとしました。

つきましては、業務ご多用のところ恐縮ですが、貴組合において全組合員を対象に別添調査用紙を配付いただき、8月25日までに回収の上、日車協連事務局宛に送付下さるようお願いいたします。

草 々

記

(添付資料)

1. 優良な車体整備工場の見える化へ向けた調査用紙 1部

注) お手数ですが、調査用紙を貴組合において必要部数をコピーの上、組合員宛配付並びに回収下さるようお願いいたします。

優良な車体整備工場の見える化へ向けた取り組みに向けた調査用紙

日本自動車車体整備協同組合連合会では、平成26年11月から都合6回開催された国土交通省の「車体整備の高度化・活性化に向けた勉強会」に参画し、車体整備の高度化・活性化を図るための基本的な取り組みの方向性を検討して参りました。

その中で、自動車技術の変化に対応して安全・安心な車体整備を確保するためには、スポット溶接機やスキャンツール等の高度化対応設備等の導入が必須で、高度化に対応した設備等を備えた事業者を見える化し、ユーザー等が選択できるような環境を整えることが必要であることから、見える化の取り組みについては、できるところから開始することとしました。

つきましては、お手数ですが、優良な車体整備工場の見える化を推進するために、貴社の保有するスポット溶接機及び標準スキャンツールの型式の調査を行いますので、ご協力方よろしく願います。

なお、この調査用紙を平成27年8月20日までに、所属する組合事務局宛送付下さるようお願いいたします。

平成27年 月 日

組合員名 _____

1. 工場資格調査

工場資格 特認1種 特認2種 推奨

(取得している工場資格を○で囲んで下さい。)

2. 車体整備士有資格者調査

車体整備士の有資格者 _____ 名

(車体整備士の有資格者の人数をご記入願います。)

3. スポット溶接機型式調査

(メーカー名、溶接機型式、ガン型式及び所有台数をご記入願います。)

メーカー名	溶接機型式	ガン型式	所有台数

4. スキャンツール型式調査

(メーカー名、スキャンツール型式及び所有台数をご記入願います。)

メーカー名	スキャンツール型式	所有台数

5. その他機器の調査

(その他所有している車体整備の高度化に対応した車体整備機器のメーカー名、機器名をご記入願います。例：四輪アライメントテスター等)

メーカー名	機器名